

トピックス

～ 県民との交流事業 ～

●各種セミナーで農業について学びました。

夏休みに開催した「子どもアグリ科学教室」では、小学生が「生き物探検隊」「どんなだんごができるかな?」「やさいのDNAをみてみよう」の教室で、体験しながら学習しました。また「田んぼの学校」では、郡山女子大学の学生が「米粉利用促進のための加工技術」の講義と「稲の手刈り収穫」を体験することで米づくりの基本について学びました。



子どもアグリ科学教室



田んぼの学校

第10回 農業総合センターまつりを開催しました

統一テーマ「来て!見て!知って!満開 ふく農しま」

果樹研究所会場は約3,900人、本部会場は約4,300人のみなさまに御来場いただき、ありがとうございました!ぜひ来年も、御家族やお友達と一緒に「農業総合センターまつり」へお越しください。

本部会場 (郡山市日和田町高倉) 9月11日(金) 12日(土)に開催しました!
「農業総合センター10年のあゆみ展」や講演会「美味しいごはんが炊けるヒミツ」など、様々なイベントをお楽しみいただきました!

果樹研究所会場 (福島市飯坂町平野) 9月4日(金) 5日(土)に開催しました!
★ニュートンのリンゴの木の展示も賑わいました!

●果樹研究成果展示



●あかつきの夢コンサート



●研究成果展



●農作業ロボットコーナー



●農業高校からの出展



●畜産研究所コーナー



●天のつぶ100粒を当てようクイズ



●ミニ動物園



センターからのお知らせ

●農業短期大学校 平成28年度学生募集 (一般入試前期・後期)

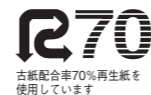
職業として農業を選択する意欲ある農業者・地域農業指導者を養成するため、農学部本科及び研究科の学生を募集します。
詳細につきましては、農業短期大学校ホームページを御覧になるか、農学部教務管理(電話 0248-42-4113)までお問い合わせください。

	募集人数	願書受付期間	試験日
本科	前期・後期各10名程度(農産学科・園芸学科・畜産学科)	前期	11月13日(金)～11月20日(金)
		後期	1月15日(金)～1月22日(金)
研究科	若干名	12月24日(木)～1月20日(水)	2月3日(水)

ラウンド農ふくしま 第29号

http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/nouyou-centre/index.htm
E-mail:nouyou.jouhou@pref.fukushima.lg.jp

編集・発行: 福島県農業総合センター
〒963-0531
福島県郡山市日和田町高倉字下中道116番地
TEL 024-958-1700 FAX 024-958-1726



〈広告欄〉

福島県農業総合センターだより

第29号

2015.11

ラウンド農ふくしま

Fukushima Agricultural Technology Centre

総合センター10年のあゆみ展

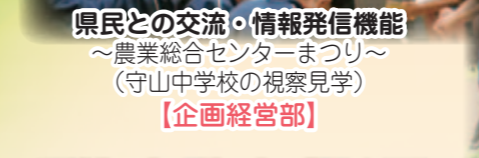
農業総合センターの
5つの機能



県民との交流・情報発信機能
～農業総合センターまつり～
(守山中学校の視察見学)
【企画経営部】



地域農業を支援する機能
～震災復興のための現地試験～
【福島市駐在】



安全・安心な農業を推進する機能
～ふくしまの有機交流バスツアー～
【有機農業推進室】



先進的農業者を育成し
支援する農業教育機能
～就農を目指す社会人が
管理機の操作法を研修～
【農業短期大学校】



技術開発機能
～新生「福島牛」ブランドの確立に向けて～
【畜産研究所】

農業短期大学校 校長室から

農業の6次化に取り組む人、
就農を目指す人を応援



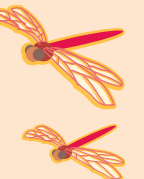
校長 江田和行

若者に農業教育を行う本校には、社会人が活用できる加工研修棟も整備されており、農産物の加工実習や商品開発、農家レストラン等の研修を行っています。また、転職して就農を目指す社会人に対しては、農業技術を習得できる研修プログラムが用意されており、その種類は今の仕事をしながら取り組める短期的なものから、1年かけて農業の模擬経営を行うものまで揃っています。

現在、TPPの大筋合意など農業経営も厳しさを増していますが、これを乗り越え得る農業者の育成と新たに農業を始めようとする社会人を応援していこうと思っています。

contents

- 農業短期大学校校長室から
農業の6次化に取り組む人、就農を目指す人を応援 1
- 試験研究の紹介
各部・各研究所からのいちおしの最新研究成果の御紹介 2・3
- トピックス
県民との交流事業(子どもアグリ科学教室・田んぼの学校・第10回農業総合センターまつりを開催しました) ... 4
- センターからのお知らせ
農業短期大学校の学生募集 4



http://www.ja-fc.or.jp
JAグループ福島

研究の紹介

各部・研究所からのいちおしの最新研究成果をわかりやすく解説します

企画経営部

FOEAS(フォアス)導入により土地利用型作物の収量と品質が安定します

水田汎用化の技術として、FOEAS(地下水制御システム)の効果を確証しました。

FOEASは気象や作物の生育に合わせて地下水水位の設定が可能で、干ばつや多雨の影響が軽減され、土地利用型作物は安定した収量と品質が得られます。

なお、FOEASを有効に活用するため、導入前に土質や地下水水位及び導入品目等に関する十分な検討をお願いします。



大豆の生育状況
(左:対照区 右:FOEAS区)

問合せは 企画経営部経営・農作業科 ☎024-958-1714まで

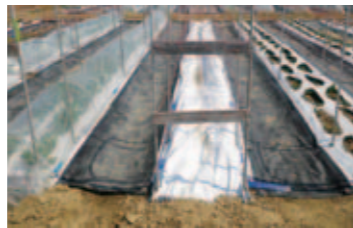
作物園芸部

被覆処理によりリンドウの出荷期間は拡大し、労働を分散できます

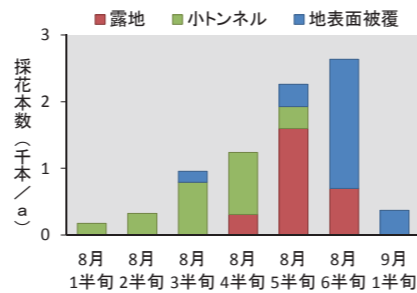
リンドウのF1品種は開花が一斉となるため、出荷調製に要する労働が集中します。

慣行の露地栽培に①萌芽を早める小トンネル栽培と②萌芽を遅らせる地表面被覆栽培を組み合わせることで、同一品種の出荷期間が前後に1~2週間拡大できます。

これにより出荷時の労働負担も分散できます。



被覆処理の様子
(左から小トンネル栽培、地表面被覆栽培、露地栽培)



被覆処理による採花本数平準化例
(品種: ふくしましおん)

問合せは 作物園芸部花き科 ☎024-958-1725まで

果樹研究所

モモの新樹形「改良型開張形」は、低樹高开張形よりもさらに省力的です

モモの新樹形「改良型開張形」は、主枝の高さが低く作業効率が高いので、作業負担の軽減につながり省力的な樹形です。

この「改良型開張形」は、従来の省力樹形である「低樹高开張形」に比べると生産性は同程度ですが、主枝や亜主枝の支柱(添え竹など)が不要であり、さらに省力的です。



モモ新樹形「改良型開張形」

問合せは 果樹研究所栽培科 ☎024-542-4951まで

畜産研究所

肉用牛の配合飼料の40%を飼料用米で代替しても、良好な枝肉成績が期待できます

黒毛和種の肥育において、肥育開始から終了時(生後12か月齢~31か月齢)まで、配合飼料の40%(TDN比)を圧べん玄米で代替給与しても、良好な枝肉成績(発育及び肉質)が得られることを確認しました。

ただし、生後18か月齢以降に飼料摂取量が減少した場合は、圧べん玄米の代替割合を30%に減らしてください。

飼料用米代替給与試験の結果(枝肉成績)

	圧べん玄米 40%代替飼料	当所慣行飼料
出荷月齢(月)	30.8 ± 0.9	30.9 ± 0.4
枝肉重量(kg)	491.3 ± 47.0	509.0 ± 31.4
ロース芯面積(cm ²)	55.0 ± 5.8	59.0 ± 6.5
バラの厚さ(cm)	8.1 ± 0.5	8.2 ± 0.6
皮下脂肪厚(cm)	2.4 ± 0.8	2.6 ± 0.5
歩留基準値(%)	73.7 ± 1.0	73.9 ± 0.7
BMS No.*	7.3 ± 1.1	8.0 ± 0.8

*BMS No.は牛肉の脂肪交雑(サシ)の状況を、1~12の12段階で表したものの

問合せは 畜産研究所肉畜科 ☎024-593-1223まで

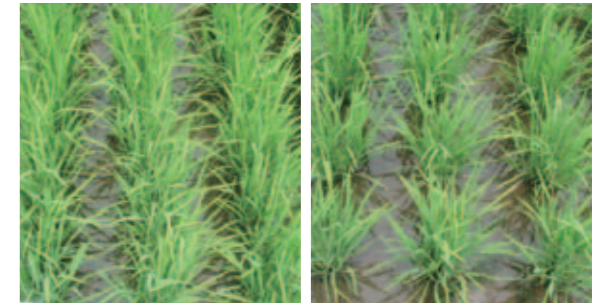
会津地域研究所

会津平坦地におけるコシヒカリ疎植栽培は育苗資材コストを半減できます

稲の疎植栽培とは、必要な育苗箱数を少なくするため株間を広げて田植する栽培法です。

会津平坦地のコシヒカリにおける疎植栽培(条間×株間:30cm×30cm)では、標準栽培(同:30cm×16cm)と同等の収量と品質を得ることができます。

また、疎植栽培の育苗資材コスト(苗購入費と殺虫・殺菌剤購入費)は、標準栽培に比べて半減させることができます。



標準栽培

疎植栽培

問合せは 会津地域研究所 ☎0242-82-4411まで

浜地域研究所

浜地域における「天のつぶ」の乾田直播に適した播種量

県オリジナル水稻品種「天のつぶ」は耐倒伏性に優れており、乾田直播栽培に適している品種です。

浜地域研究所で適する播種量を試験した結果、精玄米重で60kg/aを目標とする場合、穂数400本/m²、苗立ち数120本/m²程度が必要となり、この苗立ち数を確保するためには、4月上旬播種で0.8kg/a以上の播種量が必要です。



乾田直播の様子

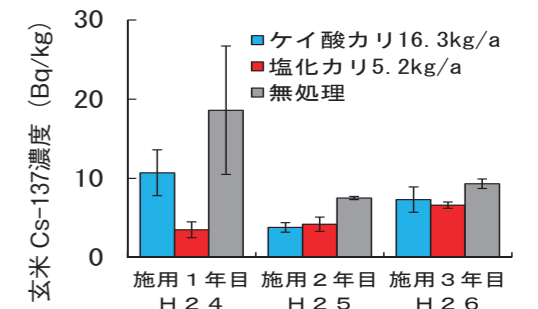
問合せは 浜地域研究所 ☎0244-35-2633まで

作物園芸部

水稻におけるカリ肥料による放射性セシウム吸収抑制効果

水稻栽培において塩化カリとケイ酸カリをカリ成分量で同じ量を施用した場合、施用1年目の放射性セシウム吸収抑制効果は、塩化カリの方がケイ酸カリを施用した場合より高くなりました。

施用後2、3年目の吸収抑制効果は、塩化カリとケイ酸カリでほぼ同じでしたが、いずれの資材も経年により低下しました。



玄米の放射性セシウム濃度

問合せは 作物園芸部稲作科 ☎024-958-1722まで

作物園芸部

水に溶けた放射性セシウムをイネが吸収しやすい時期と吸収抑制

生育中のイネに対して、水に溶けた状態の放射性セシウムを生育期間別に灌水したところ、出穂24日前~出穂期に灌水した場合に玄米の放射性セシウム濃度が最も高まり、この時期に放射性セシウムを吸収しやすいことが分かりました。

また、土壌中の交換性カリが多いと水に溶けた放射性セシウムの吸収が抑制されました。

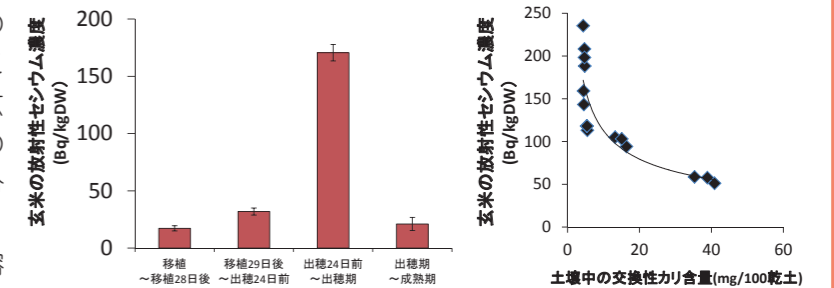


図1 水に溶けた放射性セシウムの時期別吸収程度
図2 水に溶けた放射性セシウムの吸収抑制

※図1、図2ともに水に溶けた放射性セシウム濃度が10Bq/Lの場合

問合せは 作物園芸部花き科 ☎024-958-1725まで

研究の紹介に掲載した情報の詳細については、右記のURLを御覧ください。

福島県農業総合センターホームページ/研究情報/研究成果/平成26年度に得られた研究成果
http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/nougyou-centre/kenkyuseika/kenkyu_seika_H26.html